

学校運営の基本方針等

校訓

明るく、強く、豊かに

校章



土岐の「土」と、「土」を焼く町の
「土」という字を学問の府を象徴
するペンの形に図案化したもの。

教育目標（目指す生徒像）

- ・ 自己の在り方や生き方を主体的に考え、
ともに、思いやりのある人間を育成する。
- ・ 社会で求められる資質や品格を身に付けた
人間を育成する。
- ・ 地域社会に貢献できる人間を育成する。

スクール・ミッション（目指す学校像）

生徒が主体的に学ぶ総合学科の高校として
多様で地域に開かれた学びを通して
未来に向かって自己と社会を拓く
人の育成を目指す学校

スクール・ポリシー

◆ グラデュエーション・ポリシー（GP）

『育てたい生徒像』

- ・ 基本的な生活習慣、倫理観及び社会的なマナーを身に付け、互いの多様性や人権を尊重し思いやり
心と生命、自然、文化を大切にする生徒
- ・ 自己の可能性を信じ、自己を成長させるため、生涯にわたり主体的かつ意欲的、継続的に学習する
努力を惜しまない生徒
- ・ 思考力と適切な判断力を身に付け、社会の進展に主体的に対応するとともに、他者と協働して豊か
な地域・社会を創造する生徒

◆ カリキュラム・ポリシー（CP）

『生徒をどう育てるか』

- ・ 一人一人の個性、感性及び長所を伸ばすための多様な科目選択を可能にする教育課程の編成と、I
CTを有効に活用した粘り強く丁寧できめ細かな指導の実施
- ・ 地域社会の一員としての自己有用感を持たせるとともに、主体性や協調性を育成するため、地域社
会と連携・協働した体験的・実践的な活動を積極的に実施
- ・ 思考力、判断力、表現力等を育成するための課題解決学習を中心とした探究的な学びの推進

◆ アドミッション・ポリシー（AP）

『どんな生徒を待っているか』

- ・ 互いの違いや良さを理解し、互いに認め合う努力をするとともに、自らを律しつつ、他者を思いや
り、他者とともに協調する努力ができる生徒
- ・ 自己の生き方について主体的に考えるとともに、将来の多様な進路実現に向けて学習活動、部活動、
学校行事などに真面目に取り組む生徒
- ・ 奉仕活動や体験活動等の地域活動を通して地域社会と積極的に関わり、仲間とともに人間性、社会
性を高めようとする生徒

基本方針

- 次の教育活動に全職員が一丸となって取り組む。
 - (1) 生徒一人一人の尊厳を最大限に尊重し、一人一人の良さや可能性を見つけ、伸ばす。
 - (2) 学力とコミュニケーション能力を向上させる。
 - (3) キャリア意識の向上とその礎となる自己肯定感を醸成する。
 - (4) 自立に必要な基本的生活習慣の確立に加え、個人及び集団としての規範意識を向上させる。
 - (5) 家庭や地域との連携を大切にした教育活動を推進する。
 - (6) 「開かれた学校づくり」を進めるとともに、広報活動を充実させる。
- 職員は、風通しの良い職場づくりと勤務の適正化に努め、心身の両面にわたる健康の保持増進を図るとともに、教育活動の質の一層の向上を図る。

運営の重点

(1) 学習指導

- ア 生徒それぞれの学習状況に応じた指導を実践することにより基礎学力の定着を図る。
- イ 「学び方」や「学ぶ力」を身に付けさせるとともに、「学ぶ楽しさ」を感じさせることができるよう、「できなかったことができるようになった」場面をできる限り多く設ける等の授業改善に取り組む。
- ウ コミュニケーション能力の向上を目指し、対話の場面を取り入れる等の授業改善に取り組む。
- エ ICTを活用した教育活動を実践する。
- オ 地域課題を理解した上で、その解決方法を検討・提案できる能力の育成を図るための教育活動を推進する。

(2) 生徒指導

- ア 家庭や地域とも連携し、さわやかな挨拶、端正な身だしなみ、時間を守ることなど、社会で求められる基本的生活習慣を確立できるようにする。
- イ 生徒とのコミュニケーションに基づく適切な生徒理解に努め、個別支援の視点を積極的に取り入れた指導を行うことにより、自己肯定感を育む。
- ウ 授業、ホームルーム活動、生徒会活動といった協働的な活動において、主体的な態度や協調性を養い、社会生活を豊かに送るための人間力を醸成する。
- エ 地域行事や地域社会における諸活動に積極的に参加することにより、地域社会に生きる一員として果たせる役割やその責任を自覚できるような公共心を育てる。
- オ いじめを含めた様々な人権侵害行為（SNS等）や、道徳心や倫理観に欠ける行動を未然防止するための予防的な活動を実践することにより、規範意識と自己指導能力を高める。

(3) 進路指導

- ア 進路選択にあたり自己の適性を理解した上で、新たな能力の発見と開発に努め、主体的に学ぼうとする生徒を育成する。
- イ 働くことの意義を理解し、理想のライフスタイルを構築でき、将来のキャリアプランを自ら描ける生徒を育成する。
- ウ 進路目標に向けてゆるぎない信念を持ち、実現するために主体的に考え取り組むことができる生徒を育成する。
- エ 科目選択において、生徒一人一人の思い描くライフプランとその適性に応じた選択ができるよう、指導の内容や機会を体系化して実践する。
- オ 産業社会と人間における職業体験学習、総合的な探究の時間における探究学習を通して、社会生活に必要な基本的な能力や態度を育成し、実社会との関わりの中で生徒自らが在り方、生き方を認識し、自己肯定感を深めることを目指す。